



教育目標

豊かな心 たくましい実践

亀中だより

新潟市立亀田中学校
令和7年5月30日
第2号

誰にとっても Well-being な学校を目指して

教頭 本間 満

新入生 177 名を迎え、552 名で令和 7 年度がスタートしました。今年度は、入学式を待っていたかのように満開になった亀田中名物の桜並木が、新入生を迎え入れました。

3 年生は、4 月 20 日（日）～22 日（火）に、2 泊 3 日で東京・横浜へ修学旅行に行ってきました。3 日間とも天候に恵まれ、大都市圏の活動を満喫することができました。体調を大きく崩す生徒もおらず、最終日の東京ディズニーランドでもたくさんの思い出を作り充実した 3 日間となりました。

1・2 年生は、5 月 16 日（金）にそれぞれ五頭連峰少年自然の家と亀田・新潟巡検の校外学習に出かけ、ともに仲間と協力する大切さを実感する活動を展開しました。

1 年生は、「野外炊飯」に苦労しましたが、青空の下、できあがった豚汁を頬張る顔には笑顔がいっぱいでした。

2 年生は、来年の修学旅行を意識し、自分たちでコースや利用する公共交通機関を決め、施設を訪問しました。教室では体験できない貴重な経験を通して、中堅学年としての自覚も大きくなったようです。巡検中には、地域の方からも温かいお声かけや支援をいただき、ありがとうございました。

5 月 23 日（金）には、第 1 回の生徒総会が行われ、今年度の生徒会活動の方針や活動計画が承認されました。今年度の生徒会スローガンは『最幸～挑戦・団結・節度～』です。生徒の自治活動を通して、誰にとっても居心地の良い学校になることを目指します。多様な考えや他を思いやる気持ちがなくては「誰にとっても」居心地の良い風土は生まれません。その実現には、自分の少しのわがままや偏見を封印する勇氣も必要です。

4・5 月の活動から、協働的に学ぶことの大切さを学びました。1 年を通して全校生徒と教職員が『Well-being な学校』を築くために自分ができることに邁進して頑張りたいものです。そして、地域の皆さまからも応援してもらえるような学校でいられるよう、亀中から笑顔を届けたいと思います。これからも多くの皆さまのご支援をお願いします。



1 年生 校外学習に参加して

1 学年主任 小黒 成一

阿賀野市の五頭少年自然の家で、校外学習を行いました。午前には野外炊飯で豚汁づくり、午後はオリエンテーリングという日程でした。朝から天気にも恵まれ、気温も上がり活動しやすい天候でした。

午前の豚汁づくりは各班で「火起こし」「鍋へのクレンザー塗り」「具材切」「かまど・炊飯道具の片づけ」などの分担された仕事に夢中になって取り組んでいました。完成した豚汁はみんなでおいしくいただきました。午後のオリエンテーリングでは制限時間内に施設内に置かれたポストを見つけ、得点を競う活動を行いました。山道を駆け上がりながらポストを探していました。

今回のスローガンは、「みんなで楽しく協力して絆を深めよう」です。様々な活動を通して、人との距離が縮まる時間の楽しさは、仲間あつての醍醐味です。体験で得たものを、学級や日常生活に生かせる 1 年生になれるよう期待しています。

校外に出かけて感じられた課題は、やはり「聞く」です。集団の印象が決まる大事な場面です。「聞く」と「話す」は同時には成立しないもの。メリハリが必要です。





校外学習から

2 学年主任 石見 恵子

2 年生は、5 月 16 日（金）亀田地区・新潟中央区などのさまざまな施設や店舗、公園などを班ごとに訪れ、自分たちのテーマに沿って見学やインタビューなどを行う校外学習を行いました。

当日は大変な暑さになりましたが、自分たちで主体的に追究する意識をもって活動できたようで、帰ってきた生徒たちの顔は生き生き輝いていました。一例ですが、消防署に訪問させていただいた班は、緊張感のある訓練の様子を見学させていただいたり、年間の通報の数に驚いたりし、住民の要請に応じて日夜働いている消防隊員、救急隊員の方のおかげで生活が支えられていると実感することができました。また、当日、観光施設に外国の方がいたことから、ピクトグラムや案内表示、AED に目を向けて、改めて課題を発見した班もありました。訪問先の皆様には、学習の場を提供していただき、心から感謝申し上げます。さて、今回のような校外の学習では自由な部分も多い一方、活動のきまりや社会規範を自分たちで積極的に守ろうとする意識が必要とされます。そしてその意識は、日頃をないがしろにしている身に付かず、学校生活を送る上でも基本姿勢だと言えます。今後 2 年生は、同じきまりを守って生活する一員として、また学校の中堅として、正しい判断をし、仲間にもハートで働きかけられるよう、協力して学校生活を送ってほしいと思います。



学びの多い修学旅行

3 学年主任 鈴木 史博

今年度、関東方面（東京・横浜）への修学旅行に行ってきました。

1 日目は、都内バス研修を行い、貨幣博物館、国立科学博物館、浅草寺の 3 カ所を訪れ、文化や歴史を学びました。特に国立科学博物館では、広い館内に様々な分野の歴史が分かりやすく展示してありました。生徒も初めて目にする物ばかりで釘付けになって学びました。

2 日目は、横浜での班別自主研修でした。2 年生で横浜についての事前学習を行い、行程表を作成しました。当日は天候にも恵まれ、山下公園をスタートし、それぞれの班が作成した行程表にしたがって研修を行いました。新潟と横浜の違いを発見できた研修になったと思います。そして、夜間は講師として元ディズニーランドキャストの方を招いて

「中学生のうちから意識する社会人基礎力」をテーマに講演会を行いました。考え抜く力、前に踏み出す力そしてチームで働く力について、わかりやすく講義していただき、自分の将来について考えを深めることができとても充実した時間でした。

3 日目は、ディズニーランドで、みんな楽しく思い思いのアトラクションを体験しました。あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、思い出に残る 1 日になりました。今回の修学旅行では、楽しい思い出も沢山あったと思いますが、多くの学びがあったことも大切に今後の学校生活に活かしてほしいと思います。

昨年度の進路状況について

進路指導主事 柳 寿美子

昨年度、県立三条高等学校で理数科（1 学級、募集人数 40 名）が新設されました。このに伴い、三条高校 普通科が 1 学級減となり、募集学級 5 学級、募集人数 200 名となりました。また、新潟市内にある 4 つの県立高等学校 普通科で 1 学級減となり、次のようになりました。

学校名	学科	募集学級	募集人数
県立豊栄高等学校	普通	1	40
県立新潟中央高等学校	普通	4	160
県立巻高等学校	普通	6	240
県立白根高等学校	普通	1	40

上記以外に新潟県内の 10 校で 1 学級減の募集でした。今年度も昨年度同様に変更する高等学校があるかもしれません。

高校の体験入学や学校説明会に参加する生徒が多く、生徒にとっては実際に高校に行き入学後の高校生活をイメージできる良い機会になったと思います。令和 7 年度高等学校入学者選抜（令和 6 年度末に実施された入試）における、亀田中学校卒業生の進路先を一覧にまとめ、右記に掲載しました。私立高等学校、公立高等学校、ともに Web 上から保護者の方自身で出願手続きを行っていただいています。進路に関する情報を「進路だより」（学校配信メール）で 3 年生保護者にお知らせしています。よろしくお願い致します。

【公立高校】			【私立高校】		
学校名	学科	入学者	学校名	学科	入学者
新潟	普通	8	新潟明訓	普通	7
新潟南	普通	6	新潟青陵	普通	3
	普通(理数コース)	2	北越	普通	15
新潟中央	普通	7	東京学園新潟	普通	14
	普通(学究コース)	1	敬和学園	普通	7
	食物	1	加茂学園	普通	1
新潟江南	普通	12	加茂学園	普通	1
新潟西	普通	4	新発田中央	普通	1
新潟東	普通	6	関志国際	普通	5
新潟北	普通	4	関志国際	普通	1
新潟向陽	普通	20	関志国際(通信制)	普通	2
新潟	普通	8	計		57
新潟南	普通	1			
新潟商業	総合ビジネス	5	【県外の高等学校】		
	情報処理	2	学校・その他	入学者	
新潟工業	国際教育	2	県外全制高校普通科	1	
	ミライ創造工学	12	県外広域通信制高校	4	
新潟工業	日本建築	3	【特別支援学校・その他】		
加茂農林	農業	4	学校名	学科	入学者
市立万代	普通	6	江刺特別支援	普通学級	1
市立万代	英語理数	1	その他		
長岡高等	普通午前部	3	合計		187
市立明鏡	普通午後部	1			
市立明鏡	普通夜間部	2			
通信・その他	計	122			